

林床に育つ幼樹を生かす

ナラ枯れ、マツ枯れの被害で大きく開いた林床を良く見ると、10cm高さほどの幼樹が育っています。

笹刈りの時には、同時に刈払われてしまいますので、残したい幼樹に棒状の目印をつけて、刈払いをします。

大変手間がかかる面倒な刈払いになります。刈りながら他に方法がないか考えていました。例えば掘り起こして、他で育てるとか。



残したい幼樹を求めて、ササの中に入る



残されたカエデの幼樹



小さすぎる幼樹、育つのは何年後だろう